



合同プラス発表会で発表する市川代表

45

ネクストイノベーション
合同会社

管理の行き届いた シェアハウスを運営

令和元(2019)年度「第1回新商品・新サービス合同プラス発表会」を2月20日に開催しました。発表された4社の商品・サービスを紹介します。今回はネクストイノベーション合同会社と有有限会社今泉貴金属をご紹介します。

「自分で住むつもりで家を探していた時、築28年の家に出会いました。宮大工が建てた家とのことで、しっかりとした風格ある建物を見て、これをシェアハウスとして運営してはどうか、というアイデアが浮かびました」

こう話すのは「NEXT DOOR in 陽東」を運営するネクストイノベーション合同会社の市川剛代表。市川代表はこれまでもアパート経営の経験がありましたが、シェアハウスは初めての挑戦でした。以前から興味があったので、家と出会った時にすぐに決断したと言います。

シェアハウスにするためにさまざまなところを改築。個々の部屋にそれぞれ特徴をつけたり、廊下の幅を広げたり——太陽光発電などの設備も充実させ、1階と2階合わせて8部屋のシェアハウスを完成させ、昨年11月から募集を始めました。

「募集は、シェアハウス専門の不動産業者をお願いしていますが、定期的にイベントを開催し、興味のある

人に直接見ていただくようにしています。また、発表会の時点で現在3人の入居者がありますが、その人たちのネットワークで入居に興味を持つ人が訪ねてくることもあり、今後はさまざまな方法で募集をしていきたいと考えています」

シェアハウス内の詳しい説明はウェブサイトに掲載されていますが、各部屋それぞれ個性があり、また共有スペースも1階、2階にそれぞれ設けられています。さらに、楽器演奏も可能な防音室も設置され、さまざまなニーズに対応できる作りになっています。

「シェアハウスの魅力の一つが、入居者同士の交流から発展する人脈作りです。今後はそういった情報発信も行っていきたいですね」



ゆったりくつろげる共有スペース

46

有限会社
今泉貴金属宇都宮のシンボルを、
本物の素材でジュエリーに

「素材はぜひたくに18金ゴールドを使用。そこにイエローサファイア、グリーンガーネット、ピンクサファイア、ブラックダイヤをあしらいました。本物の素材を使っていますから、小さくても存在感のあるジュエリーになっていると思います。」

黄ぶなはもともと、疫病を払うものと語り継がれてきま



合同プレス発表会で発表する今泉社長

「宝石・貴金属イマイズミ」として、地元で親しまれている(有)今泉貴金属。今年で創業100年を迎える老舗で、今泉社長は3代目になります。

「地域に支えていただいで、これまで販売を続けてきましたので、何か恩返しのできる商品開発ができないか——と考えたのがきっかけでした。また、宇都宮だけのご当地ジュエリーを作りたいという気持ちもありました」

そこで、宇都宮市民に愛されている黄ぶなをモチーフに作成したのが、「ゴールドきぶなジュエリー」です。ペンダントタイプ(税抜35,000円)とピンブローチタイプ(税抜65,000円)があります。

「宇都宮から巣立つ人への、応援のツールとして贈ってくださる方もいらっしゃいます。うれしいですね」

今後は、他のきぶな関連商品とのコラボレーションも——と笑顔で話す今泉社長です。

「地域に支えていただいで、これまで販売を続けてきましたので、何か恩返しのできる商品開発ができないか——と考えたのがきっかけでした。また、宇都宮だけのご当地ジュエリーを作りたいという気持ちもありました」

した。今泉社長は、新型コロナウイルス鎮静化への願いも「ゴールドきぶなジュエリー」に込めて、販売しています。

(有)今泉貴金属
代表取締役社長
今泉 一さん「ゴールドきぶなジュエリー」
(左がピンブローチタイプ、右がペンダントタイプ)